

〈うまいキャベツだぜ！〉

「WAO～、卵から出てきたら目の前に旨そうなキャベツ、食い放題じゃないか！こりゃ天国だ！」

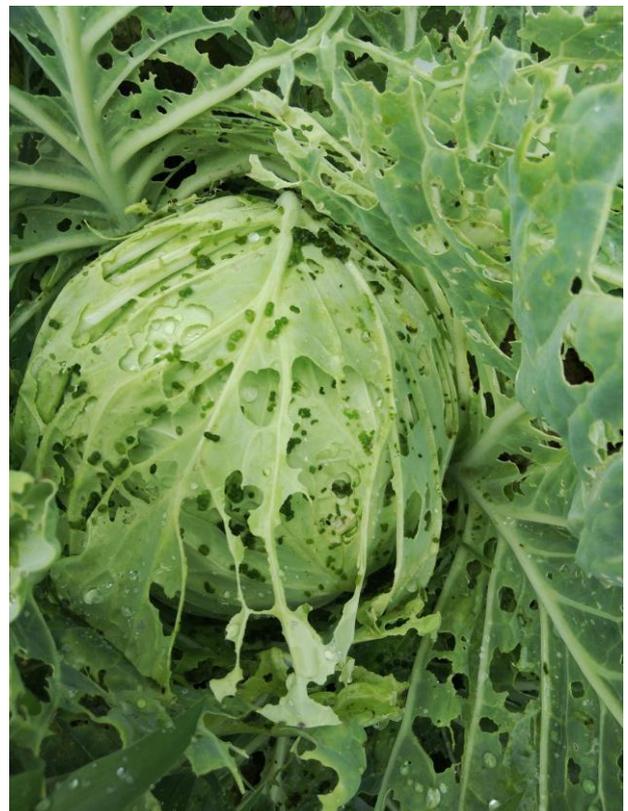
「おおっ、みんな食いつぷりがいいな、オレも今のうちにどんどん食わないとなくなっちゃうぞ」

「聞くとところによると、この畑のオーナーは農薬使っていないそうだ。これなら俺たち子どもも安心してバリバリ食えるぞ。オレたちや寿命が短いんだから、食べる時にどんどん食って、早く大人になって卵を産まないと・・・。」

「あのさあ、オーナーさん最近畑に来ないけどどうやら腰痛めたらしいぞ」

「おおっ、そりゃ朗報だ(^0^)!みんな今のうちに食いつぶしちゃおうぜ。」

「さあ、今日は宴会だ～、みんな食べ食べ、食って食って食いまくれ～！」



3日ぶりに畑に行くと、せっかく育てたキャベツがこのありさま。虫よけネットをかぶせていたのだが大きくなったキャベツが窮屈そうなので外したのだ。虫が来るまでには収穫できるだろうと高をくくっていたらこの始末。

「すみません、外の葉っぱは食べてもいいけど中心の葉っぱは残してね。」